

資料7 駐車場必要台数と配置場所の考え方

区分 ※1		必要台数 (希望台数)		本施設における配置場所 ※2						
				本体施設整備ゾーン			立体駐車場整備 ゾーン	防災広場整備 ゾーン	どこでも可	【参考】 コミュニティプラ ザ地域活性化 ゾーン
				本体施設 周辺屋外 (平面駐車場)	新大山田 分署車庫	新消防団詰所 車庫				
公用車専用	消防本部 (マイクロバス)	20	1		1					
	消防本部 (バス以外の車両)		5		5					
	消防団 本部車		1		1					
	消防団 女性消防団車		1		1					
	大山田分署 緊急車両		6		6					
	消防団詰所 (桑名方面団第14分団)		1			1				
	大山田地区市民センター		1	1						
	大山田コミュニティプラザ		1	1						
	福祉なんでも相談センター		3	3						
一般車	消防本部・大山田分署・消防団詰所・大山田地区市民センター・大山田まちづくり拠点施設等	90	90				7		83	
大山田 コミュニティプラザ 一般車	大山田コミュニティプラザ (西側)	95	54				54			
	大山田コミュニティプラザ (東側) 【参考】		41						41	
その他	UR都市機構	83	83				83			
	一般用 (事業者提案分)	提案	提案				提案			
	郵便局	2	2	2						
計 ※3	—	290+提案	7	14	1	144+提案	0	83	41	

※1: 「区分」の赤字は、各既存施設にはないもの。

※2: ピンク ⇒ 当該場所への配置が必須

黄色 ⇒ 当該場所への配置が好ましい

水色 ⇒ いずれのゾーンでも可。また、本施設の機能を確保した上で可能な限りの台数を配置 (全てを配置しなくても可)

※3: 計の数値は、提案分を除いたもの。